

「科学技術イノベーションで 実現する食と農の未来」

農研機構は、本年令和5年度に、起源となる農商務省農事試験場設立(1893年)から130年の節目を迎えました。これまでの農業技術の発展への貢献、現在の農研機構の取り組みを紹介するとともに、今後の農研機構の進むべき方向性に焦点をあてたシンポジウムを開催します。

日時 2023年9月20日(水)
13時30分～17時15分 (受付開始13時00分)

会場 イイノホール 東京都千代田区内幸町2-1-1

参加費: 無料 / 主催: 農研機構

参加登録 Registration Form

申込みページよりご登録ください。
※定員になり次第、申込みを終了させていただきます。



URL https://prd.form.naro.go.jp/form/pub/naro01/naro130th_symposium

開催挨拶



主催者挨拶
久間 和生
農研機構 理事長



来賓挨拶
小林 芳雄
農林水産省 農林水産技術会議 会長

基調講演

【13時40分～14時10分】

「農業・食品産業の可能性」



三輪 泰史
株式会社 日本総合研究所 創発戦略センター エクスパート

第一部 農研機構の戦略と取り組み

【14時10分～15時30分】

「科学技術イノベーションの創出をめざして」

白谷 栄作 : 農研機構の研究開発戦略
湯川 智行 : 食料自給率向上と食料安全保障
松田 敦郎 : 農産物・食品の産業競争力強化と輸出拡大

井手 任 : 生産性向上と環境保全の両立
中川路 哲男 : 共通基盤技術の強化と活用

第二部 パネルディスカッション

【15時50分～17時10分】

「農研機構が創る食と農の未来 —各界からの期待・提言—」

モデレーター: 門脇 光一 (農研機構 理事)



澁谷 直樹
東日本電信電話株式会社
代表取締役社長社長執行役員

生源寺 眞一
日本農業研究所 研究員
・東京大学 名誉教授

野口 栄
JA全農
代表理事 理事長

松本 洋一郎
外務大臣 科学技術顧問
・東京大学 名誉教授

村上 ゆり子
東京都農林総合研究
センター 所長